

今後の予定

第 101 回 12 月 20 日 (木) 13 : 00 如水会館 2F スターホール

『IT を軸とした世界経済の変化』

野口 悠紀雄氏 早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究センター顧問
一橋大学名誉教授
元東京大学先端経済工学研究センター長

IT が世界経済に与える影響を検証する。日本の対応の遅れが問題。米国の GAF A、中国の BAT などの IT 企業の躍進、各国の経済成長と産業構造の変化に注目。半導体の韓国、EMS の台湾も注視。その他、欧州のドイツと英国とを比較。

第 102 回 1 月 17 日 (木) 13 : 00 一橋講堂 2 F ・会議室

『これからの中国と日本を考える』(仮題)

石 平氏 北京大学哲学部卒
1995 年 神戸大学大学院博士課程修了
元拓殖大学客員教授

講師は 2007 年に日本国籍を取得。祖国・中国には厳しい批判を行っているが、今後の米中貿易戦争中朝、日中関係、一帯一路やアフリカ進出政策、についての観測を述べる。

第 103 回 2 月 21 日(木) 13 : 00 スターホール

『習近平、中国共産党の行方』(仮題)

富阪 聡氏 中国関連ジャーナリスト、拓殖大学教授
北京大学中文系中退

盤石の足場固めを志向する習近平の強みと弱みを深耕する。一党独裁下での国家的、計画的体制による政策遂行の蔭で、歪みが顕在化する所得・地域格差の対処をどうするのかを探る。